

# 総合戦略プロジェクト評価シート（平成27年度実績）

担当部課等名	政策総務部 地域政策課
基本目標	安心な暮らしを守り、住み続けられる地域をつくる
施策	地域コミュニティの醸成支援
プロジェクト	みんなで地域コミュニティ再生・活性化プロジェクト

## 実施計画事業評価

	実施計画事業名	事務事業評価
01	安心して住み続けられる地域再生事業	-
02	地域コミュニティ支援事業	B
03	町民活動創出支援事業	B
04	住宅ストック管理流通活用事業	B
05		
06		
成果や課題 (簡条書き)	・住民が主役のまちづくりを進めるため、各地区へ地域活動支援交付金を交付し、地区の自主的な活動や運営支援を行った。 ・町民活動をより促進させるため、町民活動推進補助金を活用しやすくするための見直しを行った。 ・様々な空家の活用方法の検討を行うため、実態調査を行い、町内への移住や定住促進による地域活性化を図るため「二宮町空き家バンク」を開設した。	

【参考】(事務事業評価の評価指標)  
 A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持  
 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある  
 C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)

## 重要業績評価指標

指標名	基準値	目標値
地域コミュニティに対する町民の評価（加重平均）	0.19 (平成27年度アンケート)	上昇 (平成31年度アンケート)

該当評価に  
レを入れてください

総合評価	<input type="checkbox"/>	I:基本目標の達成に向け、講ずべき施策を構成するプロジェクトとして良好であるため、引き続き推進する
	<input checked="" type="checkbox"/>	II:プロジェクトとしては順調に進行しているが、さらなる推進のためには、一部、事業を改善する必要がある
	<input type="checkbox"/>	III:プロジェクト全体を見直す必要がある
	<input type="checkbox"/>	IV:プロジェクトを休止・廃止する
	説明	地域コミュニティの醸成支援のため、プロジェクトは予定通り進行しているが、地域活動支援交付金、空き家対策など、さらなる推進を図るため、一部事業を改善する必要がある。

今後の方向性	
来年度に向けた課題や意見等	町民活動の拠点となるサポートセンターの運営方法や活動団体の状況・目的にあった支援施策を実施していく必要がある。 地域の活性化、住民相互の交流、地域活動の推進のため、空き家対策、一色小学校区地域再生協議会への支援、各地区への地域活動交付金の見直しを行う必要がある。

評価者 [担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 継続	<input checked="" type="checkbox"/> ② 一部改善	<input type="checkbox"/> ③ 全面的な見直し	<input type="checkbox"/> ④ 休止・廃止
意見等	地域コミュニティ再生・活性化のため、地域交流拠点への活用を含めた空き家等の対策検討、地域活動支援交付金を見直し、町民活動団体との連携を深める必要がある。		